

14

WHOによる健康の定義の歴史

—東アジアの言語と政治—

津谷喜一郎

東京大学大学院薬学系研究科 医薬政策学

World Health Organization (WHO, 日本語で世界保健機関, 中国語で世界衛生組織, ハングルの漢字表記で世界保健機構)は, 1948年4月7日に26番目の国が憲章(the Constitution)の当事国となり成立した。直近の前史としては, 米国, 英国, ソビエト連邦, 中華民国によって招集され, 1945年4月25日から6月26日にサンフランシスコで開催された「国際機構に関する連合国会議」(United Nations Conference on International Organization)が国際保健機構(international health organization)の設立を決め, 翌1946年3月18日-4月5日のパリでの技術準備委員会(Technical Preparatory Committee)で憲章の草稿が作成され, 同年7月19日のニューヨークでの国際保健会議(International Health Conference)で憲章が確定している。

この憲章は, 戦勝国の言語であり1945年10月24日に発足した国際連合の公式用語である, 英語, 仏語, スペイン語, ロシア語, 中国語で作成されたものである。その前文に健康の定義がある。英語で“Health is a state of complete physical, mental and social well-being and not merely the absence of disease or infirmity”, 中国語で「健康不僅為疾病或羸弱之消除, 而係體格, 精神, 與社會之完全健全狀態」である。中華民国からこの憲章を含めWHOの設立過程に参加したのは施思明(Szeming Sze)である。1908年天津生まれでケンブリッジ大学医学部を卒業し, WHO設立に関係した者の中で最も若い。

1971年, 中華人民共和国が代表権を持ち, 蒋介石の代表団(Representatives of Chiang Kai-shek)を追い出して国際連合に加盟する。翌1972年にWHOでも同様の事態が生じる。憲章は「健康不仅为疾病或羸弱之消除, 而系体格, 精神与社会之完全健康状态」へと変わる。well-beingに対応する中国語は「健全狀態」から「健康状态」に代わった。

日本は1951年5月10日にWHOに加盟した。国際連合への加盟が1956年であるからその5年前である。その際の日本語訳は「健康とは完全な肉体的, 精神的及び社会的福祉の状態であり, 単に疾病または病弱の存在しないことではない」(1951年6月26日条約第1号)である。well-beingは「福祉の状態」と訳された。

大韓民国は1949年8月17日にWHOに加盟し健康の定義は「건강은 신체적, 정신적, 사회적으로 안녕한 상태로서, 단순히 아프지 않거나 병약하지 않다는 것에 국한되지 않는다」と訳された。well-beingは「안녕한」(安寧)である。朝鮮民主主義人民共和国は1973年にWHOに加盟したが彼の国での訳は不明である。なお両国は国際連合には1991年に同時加盟した。

ベトナムは, 1950年5月17日にWHOに加盟するが, 1954年に南北に分裂, 1975年のサイゴン陥落後, 北ベトナムにより統一される。この間のWHO憲章のベトナム語訳の正確な動きは不明である。

冷戦下の東アジアでは, 健康の定義も安寧ではなかった。

1983年5月の世界保健総会(World Health Assembly: WHA)では, イスラム諸国と共産圏諸国との間での「健康のスピリチュアル次元」に関する論争が起きた。翌1984年1月の執行理事会へ提出された資料では, 英語辞典のOxfordとWebster, 仏語辞典のLarousseとRobertを引用してスピリチュアルの多義性を論じている。同年1985年5月のWHAでの決議はあいまいなものである。

1989年11月にベルリンの壁崩壊, 1991年12月にはソビエト連邦が消滅し, 冷戦体制は終了した。

1998年1月の執行理事会では, 健康の定義にdynamicとspiritualを追加し, “Health is a dynamic state of complete physical, mental, spiritual and social well-being and not merely the absence of disease or infirmity”とすることが議論され, 大方の賛意を得た。憲章の改正のためには加盟国に1年前にその案を示す必要がある。ところが1999年5月のWHAでは, 予想に反してこれが否決された。

この背景には1990年代中頃から後半にかけて急速にその学習者数を増加させた法輪功(Falun Gong)に対する中国共産党の警戒心があると考えられる。“spiritual”は中国語で「靈的」である。

健康の定義は国によってはリスクも含むものようである。